

毛呂山町 GIGA スクール構想 タブレット端末活用状況

☆毛呂山町では、タブレット端末を活用した授業を進めています。今までの町内小・中学校の活用状況の一部を紹介いたします。

<GIGA スクール構想とは>

2019年に開始された、全国の児童生徒1人に1台のコンピュータと高速ネットワークを整備する文部科学省の取組のことです。

毛呂山町では2020年度末に配備が完了し、使用が開始されています。



<毛呂山小学校>

- ・図工の時間に校内のお気に入りの場所を撮影し、それをもとに絵を描く活動を行いました。



<川角小学校>

- ・算数の時間に大型モニターに課題を映し、ジャムボードを使って問題の解き方を共有して理解を図りました。



<光山小学校>

- ・ゲストティーチャーと一緒に校内にある色を見つけ、瓶の色水と比べる学習を行いました。



<泉野小学校>

- ・ジャムボードを使って、文の組み立てについて自分の考えをもち、グループで意見交流を行いました。



<毛呂山中学校>

- ・個人の考えをタブレットを通してクラス全体で共有し、理解を図りました。



<川角中学校>

- ・数学の時間にグループで課題を解決するための活動を行いました。

※ジャムボードとは、児童生徒がリアルタイムで書き込むことができるデジタルホワイトボード
児童生徒は授業において学習用タブレットを活用することで学習効果が高められております。「主

体的・対話的で深い学び」の場面では、多面的に物事をとらえ、協働して問題にあたっていく姿が多く見られるようになってきました。主な活用内容としましては、各教科等の調べ学習、意見交換や集まった意見の分類・整理、自分の演技等を撮影してのつまずきの確認を行うなど、様々な活用を行っております。

	2022年度目標	2022年度活用状況
小学校1・2年生	週3回以上	週3.3回
小学校3・4年生	1日1回以上	1日2.5回
小学校5年生～中学校3年生	1日2回以上	1日3.3回

※GIGA スクール構想の実現に向けた計画による2022年度におけるICT活用目標の達成状況

中学校での学力アップ教室

中学校1、2年生を対象に今年度も行っております。今年度は夏休みのみではなく、月2回平日の放課後にも拡大し、主に数学を中心に、タブレットを使った学習を行っております。生徒は集中して動画を見たり、問題に取り組んだりと意欲的に参加している姿が見られております。



教育センターより

教育支援センターでは、様々な理由で学校生活に适应できずに登校できない児童・生徒が前向きな気持ちで学校復帰できるよう、学習、運動、活動に取り組み、保護者や学校と連携をとりながら支援しています。教育支援センターでは、インターネット環境を整備し、学校生活に适应できずに登校できない児童・生徒に向けてオンラインを通じた学習機会の提供を行います。



教育支援センター内の様子

また、相談室では、町内小中学校に在籍する児童生徒及びその保護者からの電話や来所相談が、専任相談員を中心に行われています。心配なことがありましたら、一人で悩まず、ご相談ください。

◎電話相談 295-2525 (月・水・金 AM 10:00 ~ PM4:30)

◎来所相談 直接お会いして相談に応じます。(事前にお電話ください。295-2525)